



平成30年 1月23日
帯広開発建設部

十勝川での水質事故について

～重油流入を防ぐため水路にオイルフェンスを設置しました～

1月22日15時頃、十勝川に隣接する土地で重油の流出事故が発生しました。

23日早朝より帯広開発建設部で調査をしたところ、音更町十勝川温泉南地先の河川区域内にある水路で重油の流入を確認しました。このため、当該水路の2箇所にオイルフェンスを設置し、十勝川への重油の流出を防ぐとともに、フェンスに付着した重油をオイルマットで回収しています。

現在のところ、十勝川本川において重油は確認されておりませんが、引き続き当該箇所を含めた十勝川の巡視等必要な措置を行い、河川環境の保全に努めていきます。

なお、今後状況に変化がありましたら改めてお知らせいたします。

発見日時 : 1月22日 15時頃
発見場所 : 音更町十勝川温泉南地先（別紙のとおり）
流出した重油の量 : 約2,600ℓ
河川の状況 : 水路上2箇所にオイルフェンスを設置

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 （電話 0155-24-4102）

公物管理課 課長 安藤 裕次（内線 341）

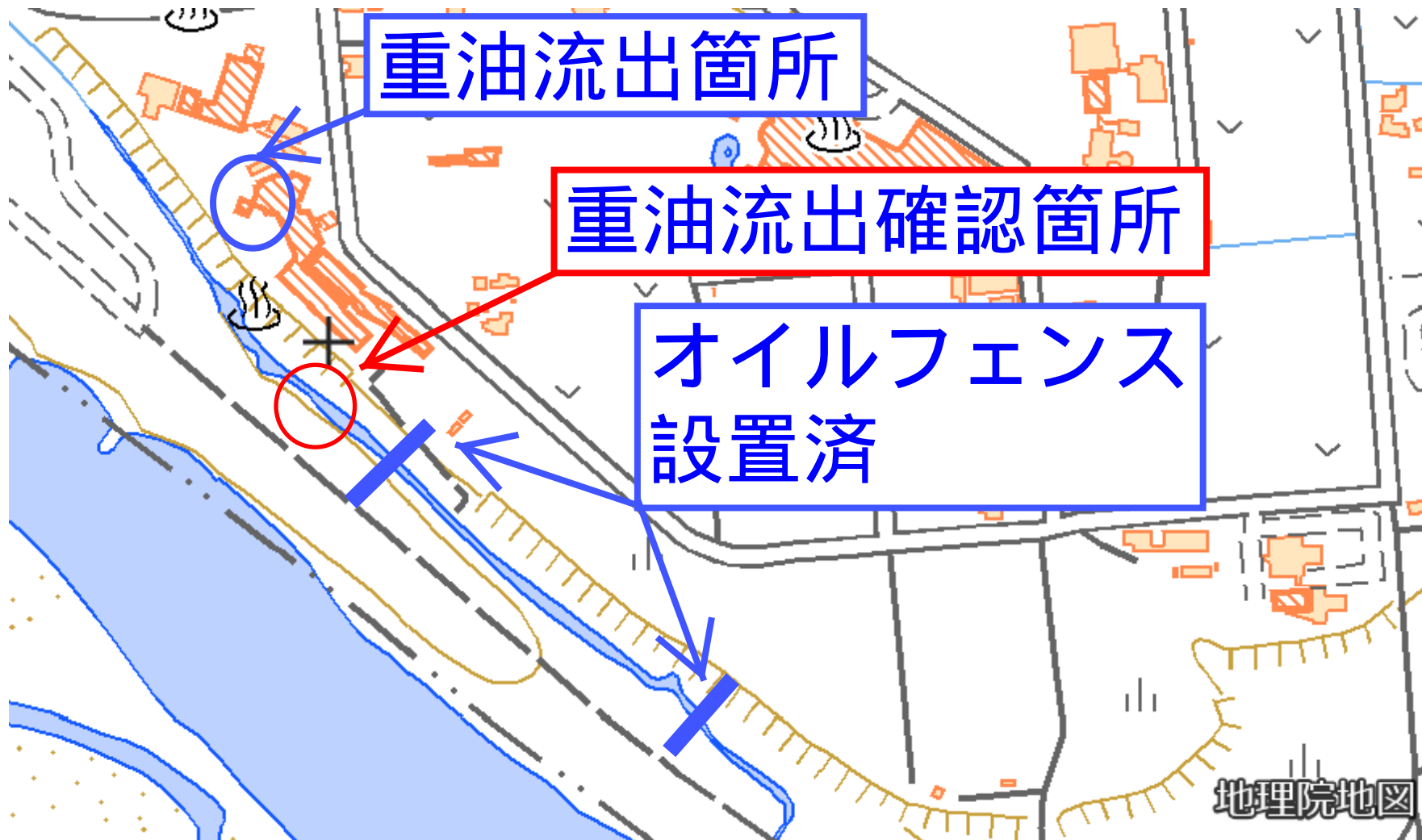
公物管理課 上席管理専門官 米川 高広（内線 342）

帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>



位置図





重油流出箇所

重油流出確認箇所

オイルフェンス
設置済

地理院地図